

# 付 録



くに てんねんきねんぶつ  
**国の天然記念物**

沖縄で見られる (かもしれない)

いくつ名前をいえるかな？

とくべつてんねんきねんぶつ  
**特別天然記念物**



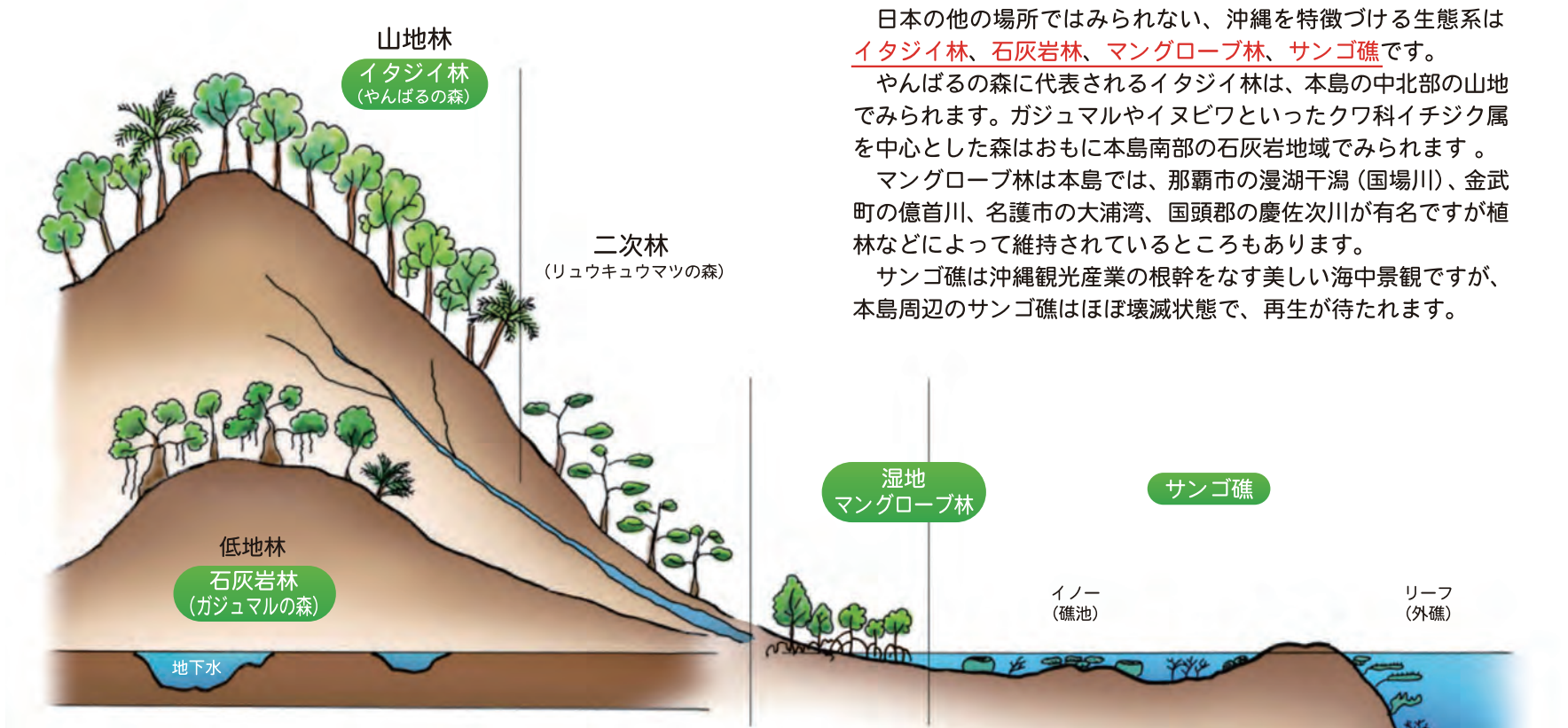
てんねんきねんぶつ  
**天然記念物**



アホウドリ、コウノトリ、ノグチゲラ、カンムリウシ、イリオモテヤマネコ、ダイトウオオウモリ、  
 ジュゴン、リュウキュウヤマガメ、ヤエヤマセマルハコガメ、キンバト、ヤンバルクイナ、カラスバト、

ケナガネズミ、ヤンバルテナゴコガネ、ムラサキオカヤドカリ (オカヤドカリ類6種すべて)、オキナワトゲネズミ、  
 キシノウエトカゲ、イイジマムシクイ、ホントウアカヒゲ、カンムリウミスズメ

## 沖縄の自然を代表する4つの生態系



日本の他の場所ではみられない、沖縄を特徴づける生態系は イタジイ林、石灰岩林、マングローブ林、サンゴ礁です。

やんばるの森に代表されるイタジイ林は、本島の中北部の山地で見られます。ガジュマルやイヌビワといったクワ科イチジク属を中心とした森はおもに本島南部の石灰岩地域で見られます。

マングローブ林は本島では、那覇市の漫湖干潟(国場川)、金武町の億首川、名護市の大浦湾、国頭郡の慶佐次川が有名ですが植林などによって維持されているところもあります。

サンゴ礁は沖縄観光産業の根幹をなす美しい海中景観ですが、本島周辺のサンゴ礁はほぼ壊滅状態で、再生が待たれます。

山地林では、多くの河川がみられます。雨によって山地からもたらさ干潟・マングローブやサンゴ礁の生物が利用し、多様な生物が育まれ埋め立てによってひとたび山と海の繋がりが途絶え、バランスが失われ 山・川・海は一繋がりの大きな生態系なのです。

れる豊富な有機物を  
す。赤土の流出や干潟の  
ると、すべての生態系に影響が出ます。

# やんばるの生き物



# 宮古の生き物



# 八重山の生き物



# 低地石灰岩林の生き物



# マングローブの生き物





# サンゴ礁の生き物

